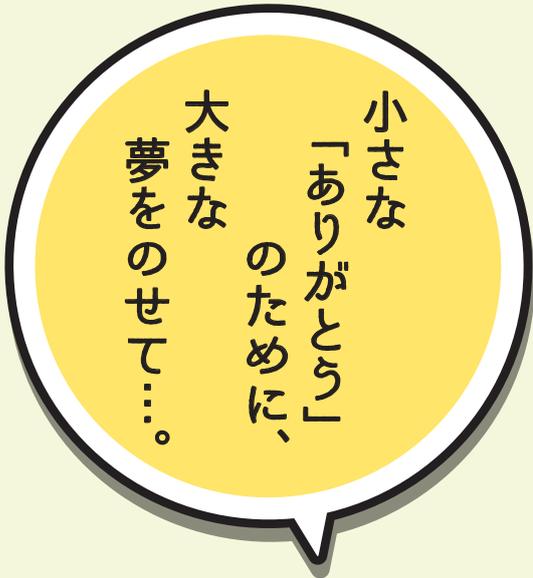


鳥取県の臨床研修

鳥取県
臨床研修病院
ガイドブック
2025



医療の神様
「大國主命」と、
神話の地鳥取県

鳥取県の臨床研修病院の概要

病院長からのメッセージ



鳥取県立中央病院 院長
ひろあき やすあき
廣岡 保明

鳥取県立中央病院は2018年12月改築され、清潔でゆったりとした外来、病棟になり、新しい医療機器も多数整備されました。130名を超える医師(研修医含)が勤務する鳥取県東部の中核病院として高度急性期医療を担っています。特に、脳血管内治療、不整脈に対するアブレーション、放射線治療(IMRT等)がんゲノム医療など東部圏域では当院でしかできない医療をはじめ、ダビンチによる手術、内視鏡治療、不妊治療、2次～3次救急(小児救急含)、緩和医療など、優秀な指導医と一緒に(マンツーマン体制)あらゆる症例を経験することができます。

現在当院では、働き方改革のみならず働きやすさ改革を推し進めており、研修医が疲労困憊してしまわないようにきちんと休養がとれる体制をも構築しています。皆さんの期待を裏切らない研修を用心してお待ちしています。



鳥取市立病院 院長
おおし まさひろ
大石 正博

鳥取市立病院の病院理念は1.信頼される病院、2.心温まる病院、3.楽しく働ける病院です。理念に「楽しく働ける」を挙げている病院は珍しいと思います。当院は急性期から慢性期までの医療を担っています。急性期医療としては二次救急を中心に、昨年度は年間約2,900件の救急車を受け入れ、約3,500件の手術を行っています。また、48床の地域包括ケア病棟を有し地域医療支援病院に指定されています。急性期の治す医療だけではなく、支える医療・介護も大切にするケアミックス病院です。当院のキャッチコピーは、「ひとと地域をケアで包む」鳥取市立病院です。ひとりの患者さんを急性期から慢性期まで永く診ることで、患者さんの社会的側面を考慮しながら全人的医療のできる医師の育成を目指しています。



鳥取赤十字病院 院長
たけうち ひろみ
竹内 裕美

本院は地域医療を担う鳥取県東部の基幹病院の1つです。鳥取県庁近くの中心市街地にあり、地理的にも受診しやすいため診療所からの紹介も多く、プライマリケアで対応する基本的な疾患から高度医療を必要とする疾患まで幅広い疾患をまんべんなく経験できることが特徴の1つです。

本院は日本赤十字社の系列病院であり、赤十字社の創設理念の1つである「奉仕」の精神から、大規模災害時にDMATや救護医療チームを他の医療機関に先駆けて派遣しています。大規模災害時に備えての訓練等を経験できるのも大きな特徴です。

本院は病床数350床で医師数70人の中規模病院ですが、大規模病院にはないアットホームな雰囲気があり、研修医一人一人に対応するオーダーメイドの研修を目指していますので、1人でも多くの研修医に来ていただくことを期待しています。



鳥取生協病院 院長
みなぎ しんいち
皆木 真一

私たちの病院は、救急医療、急性期医療、亜急性期医療(地域包括ケア、回復期リハビリテーション)、緩和医療に取り組んでいます。さらに近接診療所で在宅医療も行って、「治し、支える」地域密着型多機能病院を目指しています。そこでは一般救急から在宅診療まで幅広く総合的に研修ができます。

「無差別・平等の医療」という基本理念に基づく、多職種共同の医療実践は、病気だけでなく、患者さんの労働・生活背景まで見る、SDHの視点も含んだ研修を目指しています。そして、研修医の希望を大切にテーラーメイドな研修を行っています。

Generalistを目指す人もSpecialistを目指す人も、夢と希望を持って皆さんが来られることを強く願っています。



鳥取県立厚生病院 院長
はなびし けいいち
花木 啓一

当院は、鳥取県中部の中核病院として地域の急性期医療を担っています。当院では、その規模がワンチームを形成できる最大限程度であることから、304床を擁しながらも医師を始め多職種が良好なチームワークで診療に当たっていることが特徴です。初期研修医は、指導医と膝を突き合わせ、医療スタッフと顔の見える関係を維持しながら、当院の、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院等の機能を反映した豊富な症例について広く深く学び、医師としての基盤を築いていきます。

初期臨床研修はその後の医師人生の基盤を形成する重要な時期です。ぜひ私たちと一緒に充実した2年間を過ごしましょう。



鳥取大学医学部附属病院 病院長
たけなか あつし
武中 篤

本院は「地域と歩む高度医療の実践」の理念のもと、多種多様な職種で構成する様々なチーム医療を通して、安心安全で質の高い医療を地域に提供しています。

臨床研修や専門医研修など、多彩なプログラムで若手医師のニーズに応えるとともに、みなさんが自らの目標に向かって真摯に努力し、医療チームの一員としての協調性を備えた、成熟した社会人となるようサポートします。



山陰労災病院 院長
はぎの ひろし
萩野 浩

労災病院の名のごとく勤労者医療を使命として当院は設立されました。現在では地域のの中核病院として、すべての方を対象とした急性期医療を担っています。2023年7月に完成した機能的で真新しい363床の新病棟で診療を行っています。当院は二次救急患者が多く受診し、指導医のもと各診療科のバックアップによってプライマリケアの習得をしていただいています。どのような状況が起こっても、指導医が研修医を受け止めるマンツーマン体制をとっており、充実した研修ができる環境を大切にしています。白砂青松の美しい海岸線を見下ろせる当院での研修を希望される研修医をお待ちしています。



米子医療センター 院長
きさとめ いちろう
久留 一郎

米子医療センターは急性期医療を提供する病院ですので、およそ14日間治療を行い、患者さんを自宅または療養型病床へ戻すことが使命の病院です。研修医の皆さんは急性期の様々な疾患の臨床経験を積むことができます。また当院には緩和ケア病棟がありますので、癌患者さんの終末期医療を経験できるのも特徴です。当院は270床の中規模な病院です。緊密なコミュニケーションにより、診療科の垣根を超えた柔軟な指導が受けられます。研修医と指導医と一緒に研修しながら、初期対応としての鑑別診断能力と救急を含めた治療の力を当院で是非身に付けて下さい。

＼ 求む臨床研修医！ ／

○鳥取県は医師の高齢化が進展し、医療施設従事医師の約1/3が60歳以上となっています。^{*}
持続可能な医療提供体制の確保のためには、一人でも多くの若い医師が必要です。

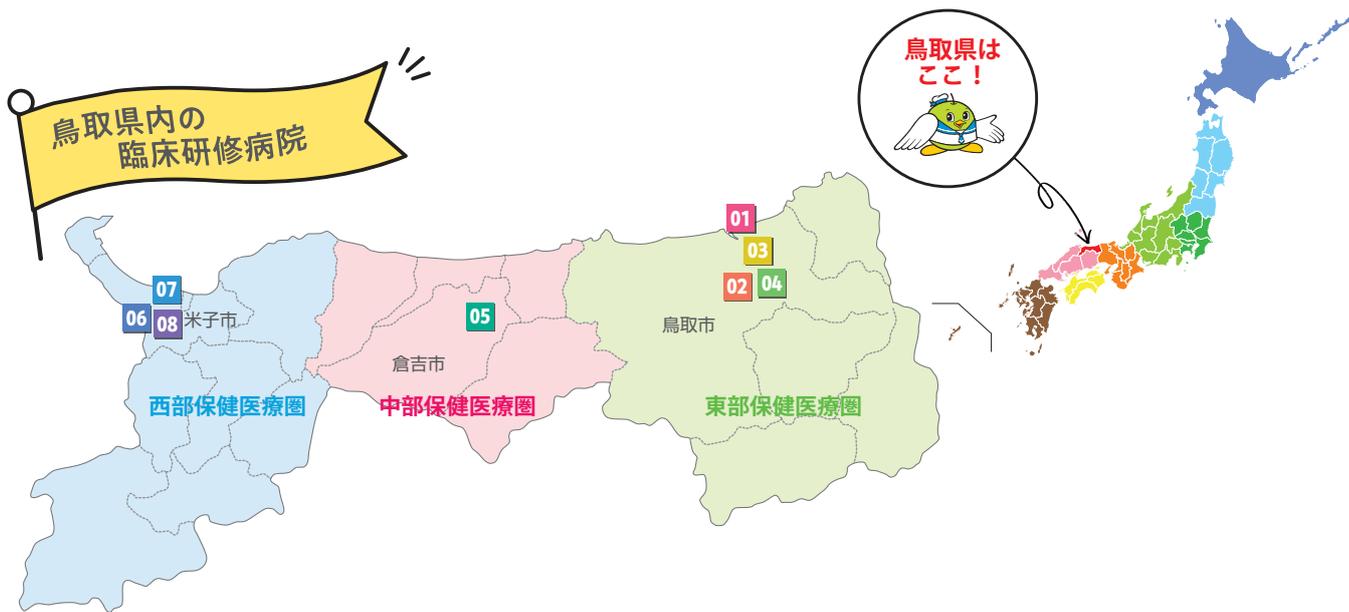
※令和4年厚生労働省医師数調査より

○全国臨床研修マッチング制度により、研修医の県外流出が続いたことから、平成18年度から県内臨床研修指定病院と鳥取県との連携により、臨床研修医の確保に向けた取組を行っています。

○各種助成や情報提供などを行っておりますので、ぜひご活用ください(P18参照)。

ここが、おススメ! ～鳥取県で臨床研修を始めた先輩の声～

- ✓ 都市部の大病院に比べ、研修医の数が少ないぶん症例・手技を多く経験したり、治療に主体的に関わることができる。
- ✓ 自分の目標設定に合わせて、研修のペースをコントロールしやすい。
- ✓ 研修医どうしの関係を築きやすく、指導医や先輩医師、メディカルスタッフにも相談しやすい。



もくじ

01 鳥取県立中央病院 …………… 2	05 鳥取県立厚生病院 …………… 10
02 鳥取市立病院 …………… 4	06 鳥取大学医学部附属病院 …………… 12
03 鳥取赤十字病院 …………… 6	07 独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 …………… 14
04 鳥取生協病院 …………… 8	08 独立行政法人国立病院機構 米子医療センター …………… 16

鳥取県で初期臨床研修をしませんか

県と県内臨床研修病院が協議会を立ち上げ、研修医確保のための様々な取り組みを行っています。

主な取組

医学生向け >

病院見学交通費の助成

県内臨床研修病院を見学する医学生に対し、交通費を助成します。

オンラインによる病院紹介

県内臨床研修病院をオンラインで紹介します。

研修医向け >

救急講習受講料の助成

救急講習 (ACLS,BLS,ICLS,JMECC) 受講料を助成します。

研修医交流会の開催

各病院の研修医を対象とした研修医交流会を開催します。

臨床研修セミナーの開催

県外講師等による臨床研修セミナーを開催します。

鳥取県臨床研修指定病院協議会のホームページをご覧ください >

鳥取県の臨床研修病院の魅力を知っていただくため、ホームページを作成しています。各病院の最新情報、プロモーションビデオなど魅力満載ですので、ぜひご覧ください。

詳しくはWEBで



お問い合わせ先

鳥取県臨床研修指定病院協議会 (事務局)

鳥取県福祉保健部健康医療局
医療政策課医療人材確保室

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町 1-220
TEL : 0857-26-7195 FAX : 0857-21-3048
Mail : ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

鳥取県臨床研修指定病院協議会のホームページはこちら！

QRコードからアクセスできます



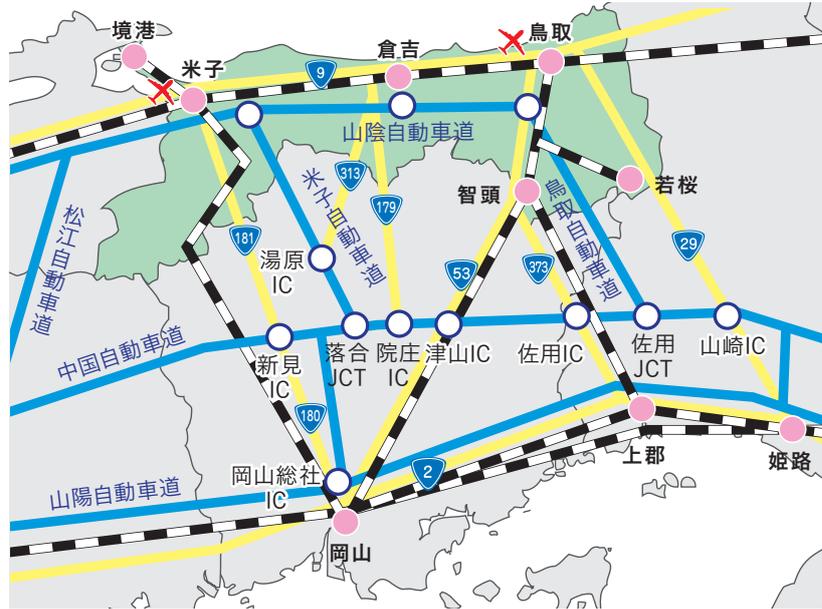
鳥取県 臨床研修

検索



小さな「ありがとう」のために、大きな夢をのせて…。

鳥取県へのアクセス



鉄道の場合

※時間は目安です

東京・名古屋
京阪神方面

鳥取

大阪～鳥取
約**2時間20分**
智頭急行「特急スーパーはくと」

山陽・九州方面

岡山～鳥取
約**1時間40分**
智頭線・因美線「特急スーパーいなば」

東京・名古屋
京阪神方面

倉吉

大阪～倉吉
約**3時間**
智頭急行「特急スーパーはくと」

山陽・九州方面

岡山～倉吉
約**2時間40分**
智頭線・因美線「特急スーパーいなば」、
山陰本線

東京・名古屋
京阪神・山陽
九州方面

米子

岡山～米子
約**2時間**
伯備線「特急やくも」

JRご利用の所要時間

	鳥取	倉吉	米子
東京	約4時間50分	約5時間30分	約5時間30分
名古屋	約3時間10分	約3時間50分	約3時間50分
京都	約2時間50分	約3時間30分	約3時間20分
大阪	約2時間20分	約3時間	約3時間10分
岡山	約1時間40分	約2時間40分	約2時間
広島	約2時間30分	約3時間30分	約2時間50分



自家用車の場合

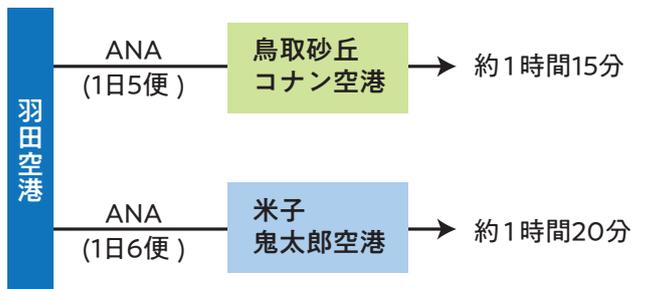
※時間は目安です

	鳥取	倉吉	米子
東京	約8時間	約8時間40分	約8時間40分
名古屋	約4時間20分	約5時間	約5時間
大阪	約2時間30分	約3時間20分	約3時間20分
岡山	約2時間30分	約2時間	約2時間
広島	約4時間	約3時間20分	約3時間
福岡	約7時間10分	約6時間40分	約6時間



飛行機の場合

令和6年6月1日現在



※発着時刻、便数はお断りなしに変更となる場合があります。
運航等の詳細は、航空会社にご確認願います。



鳥取県内の 臨床研修病院

01 鳥取県立中央病院

〒680-0901 鳥取県鳥取市江津 730
TEL : 0857-26-2271

02 鳥取市立病院

〒680-8501 鳥取県鳥取市の場一丁目 1 番地
TEL : 0857-37-1522

03 鳥取赤十字病院

〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町 117 番地
TEL : 0857-24-8111

04 鳥取生協病院

〒680-0833 鳥取県鳥取市末広温泉町 458
TEL : 0857-24-7251

05 鳥取県立厚生病院

〒682-0804 鳥取県倉吉市東昭和町 150
TEL : 0858-22-8181

06 鳥取大学医学部附属病院

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
TEL : 0859-38-7025

07 山陰労災病院

〒683-8605 鳥取県米子市皆生新田 1-8-1
TEL : 0859-33-8181

08 米子医療センター

〒683-0006 鳥取県米子市車尾 4-17-1
TEL : 0859-33-7111

発行元・お問い合わせ先

鳥取県臨床研修指定病院協議会
(事務局)

鳥取県福祉保健部健康医療局
医療政策課医療人材確保室

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町 1-220
TEL : 0857-26-7195 FAX : 0857-21-3048
Mail : ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

令和6年6月発行